

ふくたんちょっこりニュース 2020年 葉月号

No.33
2020年 8月31日
富山福祉短期大学 社会福祉学科
(Tel 0766-55-5567)

【制作・編集】
社会福祉学科社会福祉専攻
鷹西 恒
E-mail : htct@urayama.ac.jp

『アトリエちょっこり』

ふくたん 地域サポートプログラム
『～疫病退散アマビエをつくろう～』

スタッフ募集中



地域活動支援サークルちょっこりNEO恒例、夏の出張プログラムで氷見市の放課後等デイサービスキッズサポートなないろに行ってきました。今回は新型コロナウイルス感染防止の関係で1時間だけのプログラムになりました。3密を避けるため、子ども達、職員、ちょっこりスタッフは3つのグループに分かれ「アトリエちょっこり（造形活動）アマビエをつくろう」を行いました。はじめの会で大久保さん（社福2年）、清水さん（幼教2年）、荒井さん（社福2年）の説明を聞き、活動への興味を高めていました。そして疫病を退散させるという「妖怪アマビエ」の言い伝えを手作りの紙芝居で勉強してからアマビエづくりに取り組みました。子ども達はドーム型のカップ蓋に入った模様紙をボンドで貼ったり、目玉シールをつけました。スタッフに手伝ってもらいながらカラフルな髪の毛を留め、ストラップを取り付けて完成です。おわりの会ではみんなで作品発表をしました。その様子を見て、ちょっこりリスタッフみんなが笑顔になりました。



『アトリエちょっこり in なないろ』を行いました

日時：令和2年8月22日（土）10：00～11：00

場所：キッズサポートなないろ（氷見市）

参加者：地域の子どもたち（12名）

本学の学生5名&教員1名、卒業生1名

この活動は、富山福祉短期大学教員の鷹西恒（社会福祉学科）と放課後等デイサービスキッズサポートなないろが連携して「発達障がいや様々なハンディキャップのある子ども達や大人が、地域の中で自立し楽しく幸せに暮らせることを支援する」ことを目的として実施したものです。

今回の活動は、『アトリエちょっこり～アマビエをつくろう～』です。

本企画は、地域貢献活動推進のために立ち上げた地域活動支援サークル「ちょっこり」のメンバーがリーダーとなり実施したものです。

